

【国語の教材】

新小学問題集ステージⅡ・漢字ガイドンス5年

(新小学問題集はステージⅢへ、漢字ガイドンスは6年へ、順次移行します。)

+ 補助冊子「漢字学習の手引き」「慣用句・ことわざ・故事成語集」

◆準備編

確認テストに備えて、しっかり準備する学習習慣をつけましょう。

①漢字ガイドンスの各章(4ページ)ごとに、週1回のペースで漢字テストを実施します。

特に書き取り練習の後半2ページから、70点分を出題します。

まず、これらを漢字予習プリントでしっかり覚えてきてください。

70点を合格点として、漢字テストに備えた家庭学習がしっかりできることを目指します。

次に、「漢字学習の手引き」には、漢字の知識を徹底して絞り込み、県内入試に必要な内容と、漢字テストへの学習の仕方をまとめてあります。

この手引きにそって、テスト範囲の漢字を用いた四字熟語や、類義語・対義語、熟語の組み立てなどの応用問題を30点分出題します。テストで確実に合格点が取れるようになったら、次は漢字辞典や「漢字学習の手引き」を開いて、満点を目指す学習にもチャレンジしましょう。

なお、間違えた漢字はすぐに直して、正しく漢字を書けるようになるまで練習しましょう。

②慣用句・ことわざ・故事成語は、中学入試の頻出の問題でもあり、同時に、文章読解においても、設問となりやすい箇所のひとつです。

初めに頻出の慣用句400語をプリント冊子にして配布します。これをもとにして言葉と意味を覚えましょう。100語ごとに確認テストを実施します。

メンバーズサイトの

【3】学習グッズ→E.チャレンジコーナー→2.クイズグランプリ国語「慣用句・ことわざ・故事成語」では、100語ごとに「初級」と「上級」を、クイズ形式で反復練習できるようになっています。ただし解答は表示されないの、挑戦してはプリント冊子で間違いを覚えなおし、また挑戦し・・・と何度も何度も繰り返すことが大切です。

国語 クイズグランプリ		
ことば	漢字	慣用句・ことわざ・故事成語
01:類義語(初級)	11:間違えやすい訓読み	21:5年慣用句テスト1回目範囲【初級】
02:類義語(上級)	12:	22:5年慣用句テスト1回目範囲【上級】
03:対義語(初級)	13:	23:5年慣用句テスト2回目範囲【初級】
04:対義語(中級)	14:	24:5年慣用句テスト2回目範囲【上級】
05:対義語(上級)	15:	25:

「初級」を確実に覚えれば確認テストで合格点が取れます。

「初級」を十分に覚えたら、「上級」にもチャレンジして、上位を目指しましょう。

スマホやパソコンなどから参加できますので、どんどん活用して楽しく覚えましょう。

5年生では慣用句を徹底的に覚えて、言葉の感覚を養います。

### ③テキストに扱われている文章を事前に読んでみましょう。(国語が苦手な子向け)

文章を読み、お話を知っていることは、授業への積極的な参加も促します。

なんとなく読むのではなく、文章の流れや意図されていることを読む力を養いましょう。テキストに掲載された文章は、子供たちの、興味の範囲を超えて、入試に出題されるテーマや傾向を網羅したものとなっています。

極端に文章を読むのが苦手、国語が苦手という場合でも、ご家庭でテキストの文章を音読させて、内容を考えさせるような読み方をしてみると、文章への興味が増し、書かれた内容が頭に残るようになります。さらに、次に読む文章の理解のための素地となります。

ただし、辞典の文章を読むことに重点をおきましょう。問題を先に進めることはお勧めしません。

#### ◆授業編

積極的に聞き、後に残る作業をし、必ず自分の頭で考えましょう。

テキストを使って、文章をしっかり理解するための読み方の練習をします。板書と同じように、傍線や囲みをつけながら、チェックポイントに慣れるようにしましょう。

書き込みは自分なりに文章を理解するためのものです。

板書は見やすいようにカラーにしますが、模試や入試では、カラーペンは使えません。

鉛筆で構いませんので、自分なりに工夫してチェックしましょう。

解答のまとめ方の技術を習得しましょう。

設問ごとにどのような答え方をすればよいのか、どういう手順でまとめて、どのように文を結べばよいのかといった、解答の技術を意識的に做うようにしましょう。

そのためには、自分で書いてみることで、何度でも書き直す手間を厭わないことも大切です。

#### ◆復習編

自分でもまねしてみましょう。

メンバーズサイトにある模試の過去問などを利用して、文章を読みながら、傍線や囲みをつけて、自分でもチェックの練習をしてみましょう。自分が読んだ足跡を残すことで、文脈がわかるようになり、もう一度探したい箇所もすぐに見つかるようになります。